

【記入例】

別記様式第1号

独立行政法人農畜産業振興機構理事長 殿

文書番号がなければ削除
をお願いします。

番 号
令和〇年〇月〇日

所在地
取組主体名
役職 代表者氏名

令和6年度大規模契約栽培産地育成強化推進事業補助金交付申請書

持続的生産強化対策事業実施要領（令和4年4月1日付け3農産第3175号、3畜産第1993号農林水産省農産局長、農林水産省畜産局長通知）別紙2のI-Iの第12の1の（1）に基づき、下記のとおり関係書類を添えて申請します。

記

1 事業の目的

国産野菜の輸入からのシェア奪還を見据え、国内産が需要に応えきれていない加工・業務用のキャベツを安定供給

2 事業内容及び契約内容：別添の事業実施計画及び契約書（契約内容確認書）の写しを参照

3 取組期間：令和6年度～令和8年度

4 1年目の事業終了予定年月日：令和7年 3月 31日

契約期間の終了日（※）又は令和7年3月31日のいずれか早い日を記載してください。
※出荷後に何らかの取組を行う場合は取組終了日

5 対象品目

対象品目	キャベツ（11月又は1～5月）
用途	加工・業務用

※対象出荷期間が定まっている品目は、品目名の後に対象出荷期間を記載する。

※用途については、加工・業務用又は生食用のいずれかを記載する。

<対象品目・用途>

加工・業務用

たまねぎ、にんじん、ねぎ、ほうれんそう、スイートコーン、えだまめ、ブロッコリー、ごぼう
トマト（8～10月出荷）、セルリー（6～12月出荷）、にんにく、しょうが、さといも、えんどう（1～7月又は11～12月出荷）、キャベツ（11月又は1～5月出荷）、レタス（11～3月出荷）、かぼちゃ（11～6月出荷）、だいこん（4～7月又は10月出荷）、アスパラガス（2～5月又は9～11月出荷）

生食用： かぼちゃ（11～6月出荷）及びトマト（8～10月出荷）

6 交付申請額 (例) 24,000,000円

7 6の積算根拠

事業対象面積 16.0 (ha) × 150 万円 (ha) = 交付金額 24,000,000円

8 添付書類

- (1) 事業実施計画
- (2) 契約書（契約内容確認書）の写し
- (3) 定款又は規約
- (4) 直近の業務（事業）報告書及び業務（事業）計画書
- (5) 持続的生産強化対策事業実施要領別紙2のI-Iの第11の4の(9)に該当する場合には、そのことを証する資料
- (6) 環境負荷低減のクロスコンプライアンスチェックシート

公募の際から変更がない場合、
定款又は規約等の提出は不要です。

- (注) 1. 公募により採択され、(3)又は(4)の資料を既に提出している場合であって、内容の改正等が無いときにあつては当該資料の添付を省略することができる。
2. (3)及び(4)については、申請者のウェブサイトにおいて閲覧が可能な場合は、当該ウェブサイトのURL等を記載することにより当該資料の添付を省略することができる。
3. 公募により採択され、(5)の資料を既に提出している場合又は該当しない場合は当該資料の添付を省略することができる。

<交付申請書の添付書類について>

事業実施計画

- ⇒応募時に提出した事業実施計画を添付してください。
万が一、変更を要する場合は、都道府県協会又は機構へ事前にご相談ください。

契約書（契約内容確認書）の写し

- ⇒**実需者・中間事業者印の押印**が必要となります。
- ⇒契約締結日、契約期間、契約数量（面積）を必ず記載の上、**出荷前までに対象契約を締結**してください。
- ※契約書に準ずるものとして契約内容確認書を作成する場合は、持続的生産強化対策事業実施要領の別紙2「時代を拓く園芸産地づくり支援」の別添2の様式をご利用ください。

直近の業務報告書及び業務計画書

- ⇒直近の収支決算及び収支予算が分かる資料（直近の総会資料等）を添付してください。
- ⇒新設組織の場合、計画書のみで問題ありません。
- ⇒交付申請時に総会が行われていない等により令和5年報告書及び令和6年計画書を提出できない場合は、令和4年報告書及び令和5年計画書を提出してください。

実施要領別紙2のI-Iの第11の4の(9)に該当する場合には、そのことを証する資料

⇒公募の際に加算ポイントのうち実需者との連携の資料として、以下の書類が未提出の場合、添付が必要です。

- ・看板を設置していることが分かる写真（敷地外から撮影したものであり、看板の記載内容が読み取れるもの）
- ・設置場所を説明した地図（設置状況及び設置日を追記したもの）

※郵送で申請する場合は、欄外に責任者及び担当者の氏名、連絡先を記載すること。

〇〇〇〇組合

責任者：事務局長 〇〇 〇〇

担当者：係長 〇〇 〇〇

電話 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇

E-mail：〇〇〇〇@△△△△

実施する内容について、「申請時（します）」の列に、チェックを入れて提出します。
（「報告時（しました）」は記入しません。）

環境負荷低減のクロスコンプライアンス チェックシート

氏名 _____

	申請時 (します)	(1) 適正な施肥	報告時 (しました)
①	<input checked="" type="checkbox"/>	肥料の適正な保管	<input type="checkbox"/>
②	<input checked="" type="checkbox"/>	肥料の使用状況等の記録・保存に努める	<input type="checkbox"/>
③	<input checked="" type="checkbox"/>	作物特性やデータに基づく施肥設計を検討	<input type="checkbox"/>
④	<input checked="" type="checkbox"/>	有機物の適正な施用による土づくりを検討	<input type="checkbox"/>

	申請時 (します)	(2) 適正な防除	報告時 (しました)
⑤	<input checked="" type="checkbox"/>	農薬の適正な使用・保管	<input type="checkbox"/>
⑥	<input checked="" type="checkbox"/>	農薬の使用状況等の記録・保存	<input type="checkbox"/>
⑦	<input checked="" type="checkbox"/>	病害虫・雑草の発生状況を把握した上で防除の要否及びタイミングの判断に努める	<input type="checkbox"/>
⑧	<input checked="" type="checkbox"/>	病害虫・雑草が発生しにくい生産条件の整備を検討	<input type="checkbox"/>
⑨	<input checked="" type="checkbox"/>	多様な防除方法（防除資材、使用方法）を活用した防除を検討	<input type="checkbox"/>

	申請時 (します)	(3) エネルギーの節減	報告時 (しました)
⑩	<input checked="" type="checkbox"/>	農機、ハウス等の電気・燃料の使用状況の記録・保存に努める	<input type="checkbox"/>
⑪	<input checked="" type="checkbox"/>	省エネを意識し、不必要・非効率なエネルギー消費をしないように努める	<input type="checkbox"/>

	申請時 (します)	(4) 悪臭及び害虫の発生防止	報告時 (しました)
⑫	<input checked="" type="checkbox"/>	悪臭及び害虫の発生防止・低減に努める	<input type="checkbox"/>

	申請時 (します)	(5) 廃棄物の発生抑制、 適正な循環的な利用及び適正な処分	報告時 (しました)
⑬	<input checked="" type="checkbox"/>	プラ等廃棄物の削減に努め、適正に処理	<input type="checkbox"/>

	申請時 (します)	(6) 生物多様性への悪影響の防止	報告時 (しました)
⑭	<input checked="" type="checkbox"/>	病害虫・雑草の発生状況を把握した上で防除の要否及びタイミングの判断に努める（再掲）	<input type="checkbox"/>
⑮	<input checked="" type="checkbox"/>	多様な防除方法（防除資材、使用方法）を活用した防除を検討（再掲）	<input type="checkbox"/>

	申請時 (します)	(7) 環境関係法令の遵守等	報告時 (しました)
⑯	<input checked="" type="checkbox"/>	みどりの食料システム戦略の理解	<input type="checkbox"/>
⑰	<input checked="" type="checkbox"/>	関係法令の遵守	<input type="checkbox"/>
⑱	<input checked="" type="checkbox"/>	農業機械等の装置・車両の適切な整備と管理の実施に努める	<input type="checkbox"/>
⑲	<input checked="" type="checkbox"/>	正しい知識に基づく作業安全に努める	<input type="checkbox"/>

(注) 1. 事業参加農家ごとに作成すること。

2. 交付申請時は、事業の対象品目の生産活動において実施する内容について、申請時の□欄に✓又は■を記入すること。

3. 実績報告時は、事業の対象品目の生産活動において実施した内容について、報告時の□欄に✓又は■を記入すること。